



## 平成 29 年度のスタートにあたり

校長 古屋 澄人

今年の3月は、肌寒い日が続いたせいかな正門の桜はようやく開花を迎えたところです。今日から新学期。平成29年度のスタートです。

保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

私は、橋本校長先生の後任として横浜市立恩田小学校校長として着任いたしました古屋 澄人（ふるや すみと）と申します。今年創立31周年目を迎え、家庭・地域・学校がともに連携し合いながら学校教育活動を推進し、また、持続可能な社会の実現に向けての教育活動の取組に成果をあげている恩田小学校に着任し、責任の重さを痛感しています。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、平成29年度は新1年生を93名迎え、全校児童503名でのスタートとなりました。昨日、入学式準備に登校した6年と出会いました。6年生は、1年生を迎えるために任された仕事を一生懸命取り組んでいました。私が、「1年間よろしくお願いいたしますね。」と声をかけると、生き生きと「はい、がんばります。よろしくお願いいたします。」と頼もしい返事が返ってきました。4月は、子どもたちにとっても保護者・地域の皆様、そして教職員にとっても様々な出会いの季節です。子どもたちにとっては「安心して通える学校」、保護者・地域の皆様にとっては「安心してあずけられる学校」、そして、教職員にとっては「安心して勤められる学校」を目指していきたいと思えます。そのためには、子どもたちを中心において、「学校」「家庭」「地域」がますます連携を深め、よりよい学校をめざして知恵を出し合いながら前向きに取り組んでいくことが大切であると考えています。

本校の学校教育目標である

### 自分を見つめ 学びの中での成長を実感し 共に高め合っていく子

- 知：自ら学び続け 様々なつながりの中で 自分の考えを深める子
- 徳：礼儀を大切にし 思いやりのある 平和を願う子
- 体：自分の心と体の成長に関心をもち 体力の向上に努め 生命を大切にする子
- 公：地域の人やものに感謝の気持ちをもって接し 持続可能な社会に目を向け 積極的に行動する子
- 開：様々な人とのコミュニケーションを通して 社会への視野を広げる子

の実現に向けて、ひと・もの・こととのつながりを大切にしていきたいと思えます。そして、「自らの考えを深める子」「思いやりのある子」「生命を大切にする子」「感謝の気持ちを大切にする子」「すすんで行動できる子」の育成に向けて、教職員一同精一杯頑張りたいと思えます。

保護者の皆様方・地域の皆様方も、恩田小学校の一員として、学校と地域が一つのコミュニティとなって、学校教育の充実に向けてお力添えをいただきますよう1年間よろしくお願いいたします。

